

## 臨床研究に関する情報公開

渋川医療センターでは、下記の臨床研究の情報を公開しております。

研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、研究への情報利用についてご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、各研究の研究責任者または、以下の「問い合わせ先」へご連絡ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 乳癌術前抗がん剤治療(Neoadjuvant chemotherapy;NAC)の病理学的効果と予後に対する検討(第2報)—Grade2とGrade3には予後に差がない—

[研究責任者]横田 徹

[研究の背景] 昨今、NAC治療の効果により手術後治療が異なる傾向にあるため NAC の現状について考察の必要を感じたため

[研究の目的] 当院でのNAC症例について検討し、その意義について考察した。

[研究の方法]

- 対象となる患者さん:2005/1-2022/12 まで乳癌と診断がついて針生検検体より十分な病理診断と乳癌亜型分類(intrinsic subtype)が判定でき、その後予後が追跡可能であった 97 例
- 研究期間:2024/1~2024/12
- 利用する情報:カルテ情報
- 情報の管理:カルテから開くときは個人が特定できないよう管理する。期限が来た時には情報を削除する。

[研究組織]乳腺内分泌外科

[個人情報の取扱い] 研究成果が学術目的のために公表されることがありますが、その場合もあなたの個人情報の秘密は厳重に守られ、第三者にはわからないように十分に配慮して、慎重に取り扱います。この研究の結果が学会や医学雑誌などに発表されることもあります。ただし、いずれの場合にも、あなたの個人情報(名前や住所、電話番号など)が公表されることは一切ありません。

[利益相反] この研究に対して開示すべき利益相反はございません。

【問合せ・苦情等の相談窓口(連絡先)】

独立行政法人国立病院機構渋川医療センター  
〒377-0280

群馬県渋川市白井383

電話 0279-23-1010(代表)

FAX 0279-23-1011

部署:乳腺内分泌外科

職名:がん診療部長

氏名:横田 徹